

# 新春特別講演会のお知らせ

超高齢化社会(高齢化率：28.9%)の今、自分や家族がいつ病気や認知症になってもおかしくない時代、心や体を健やかに保つヒントを老年医学の専門家からお話いただく新春特別講演会。

## テーマ 『認知症予防と音楽 高齢化社会を素敵に……』

認知症で何よりも大事なことは、決して隠さないこと。「恥ずかしい」などと身をすくめる必要など、全くありません。人と接し、会話を交わすことは、脳への何よりの刺激。認知症の進行を遅らせる効果があります。

また以前の記憶を呼び戻すようなこととしてあげる、それには音楽がぴったり合います。

終演近くには懐かしい青春ポップスを会場の皆さんと一緒にうたっていただき、元気に明るくすこやかなひと時を過ごしてもらえればとの企画した講演会です。

### 講師 横浜鶴見リハビリテーション病院 病院長 吉田 勝明



#### 【プロフィール】

横浜鶴見リハビリテーション病院病院長、横浜相原病院顧問、金沢医科大学客員教授、東邦大学医学部客員講師、神奈川県病院協会会長。

1956年福岡県生まれ。

1982年金沢医科大学医学部卒。

1988年に東京医大大学院を修了し、医学博士取得。上尾中央総合病院勤務を経て、1993年横浜相原病院を開院、病院長に就任。

2021年横浜相原病院顧問。同年横浜鶴見リハビリテーション病院病院長就任。

地域に根ざした精神医療やリハビリテーション活動、認知症疾患や合併症をもつ高齢者にも対応してきた。著書に「不登校カウンセリング」

「職場うつからの生還」「認知症は接し方で100%変わる！」(いずれもIDP出版)など多数。精神保健指定医、精神科専門医、日本老年精神医学会専門医。産業医、学校医、神奈川県教育委員を務める。

2021年地方教育行政功労者表彰、2022年神奈川県民功労者表彰。

### ファシリテーター 仁科 愛

#### 【プロフィール】

成蹊大学文学部英米文学科卒業。3歳よりピアノ、クラシックバレエをはじめ、大学在学中より電子オルガンを道志郎氏に師事。

クラシック、ジャズ、ラテンなど様々なジャンルで、国内外を問わず数多くのアーティストと共演。暖かい笑顔から繰り出される優しく、かつパワフルな演奏で多くの観衆を魅了している。

2022年には、長年に渡ってサポートしているポップスシンガーの今陽子氏のモンゴル公演に参加、さらには、トップルーティストとして活躍している山形由美氏とポップスユニットを結成し、数多くのコンサートやライブ活動を展開している。

演奏活動のほかにも、アメリカ、REMO社のリズムセラピー研究所で生まれたヘルスリズムス・ファシリテーターの認定を受け、ヤマハ青春ポップス等のウェルネスプログラムの方面での活動や、ヤマハシステム講師、尚美ミュージックカレッジの講師を経て、自身の主宰するミュージックスクールで後進の指導にあたっている。

本講演では、進行役を担当いただき後半の懐かしい青春ポップスではエレクトーンで会場の皆さんを応援いただきます。



主催： 公益社団法人 杉並法人会

日時： 2024年 1月25日(木)

午後3時30分～午後5時(開場3時)

場所： 大宮八幡宮 清涼殿

杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-7515

定員： 80名 (満員の場合はお断りする場合があります。)

参加費： 無料

【問合せ先】 法人会事務局 (電話 03-3312-0912)